

Press Release

ネットスプリングの認証アプライアンスサーバーAXIOLE Amazon Web Services 対応の新製品「AXIOLE for AWS」発表 マルチプラットフォーム展開 Amazon EC2 対応版を追加

ネットワーク関連製品の企画・開発、販売を行う株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長：西武 進）は、LDAP ベースの認証アプライアンスサーバー「AXIOLE®（アクシオレ）」ファミリーに、アマゾン ウェブ サービス（以下 AWS）の Amazon Elastic Compute Cloud（以下、Amazon EC2）に最適化したクラウド版の新製品「AXIOLE for AWS」を加えることを発表し、4月25日から製品の出荷を開始します。

ネットスプリングの AXIOLE は、LDAP、RADIUS 認証プロトコルに対応し、認証機能に特化したアプライアンスサーバー製品です。Active Directory（AD）や他の LDAP サーバーとの連携機能が標準実装されており、Shibboleth や G Suite（旧 Google Apps）との外部連携機能をオプションで選択・追加が可能です。当初からのハードウェアアプライアンス版のほかに、現在では仮想アプライアンス版（VMware vSphere 対応）、クラウド版（Microsoft Azure 版）もラインアップされています。

2006 年末の製品初出荷以来、統合的な認証機能をコンパクトに提供する設計思想と、導入運用の容易性や安定性が支持され、大学・高専等、多数の高等教育研究機関で導入されてきました。ここ数年ではエンタープライズ企業から中堅規模の一般企業においても導入が進んでいます。

AXIOLE for AWS は、クラウド版として Microsoft Azure 版に次いで投入される AXIOLE シリーズの新製品で、AWS の利用を計画するエンタープライズ系や文教系ユーザーからの要望を受けて開発されました。クラウド版の本製品では、ハードウェアによる冗長構成機能を Amazon EC2 上の HA 相当機能に置き換えることが可能となるため、AXIOLE ハードウェアアプライアンス版での冗長構成機のコスト（＝本体価格・ライセンス料、オンサイト保守料等を含む）が不要となります。

これにより導入企業・機関は、AWS の利用料を含めても 20 数パーセントから 40 数パーセント以上（導入モデル、ユーザーカウント数などにより異なります）の大幅な TCO の削減が明確に見込めることとなります。特に中小規模の組織においては、AXIOLE の冗長構成機の費用関連の占める割合が高いことからより顕著な効果が見込めます。

ネットスプリングでは今後も市場のネットワーク環境の変化に対応して AXIOLE シリーズ製品のマルチプラットフォーム化を進め、ユーザー企業・機関のニーズに応じていきます。本製品では初年度に 10 本以上の受注を目指しています。

■AXIOLE for AWS 概要

●Amazon EC2 環境に最適化

- AXIOLE エントリーモデル相当パッケージ（3,000 ユーザー以下）
m5.large インスタンス環境推奨（2 コア 8GB SSD80GB 以上）
- AXIOLE 標準モデル相当パッケージ（4,000～30,000 ユーザー）
m5.xlarge インスタンス環境推奨（4 コア 16GB SSD80GB 以上）
（31,000 以上ユーザーについてはお問い合わせ下さい）

●コア機能は、ハードウェアアプライアンス版や仮想版（AXIOLE-i）と同等の機能

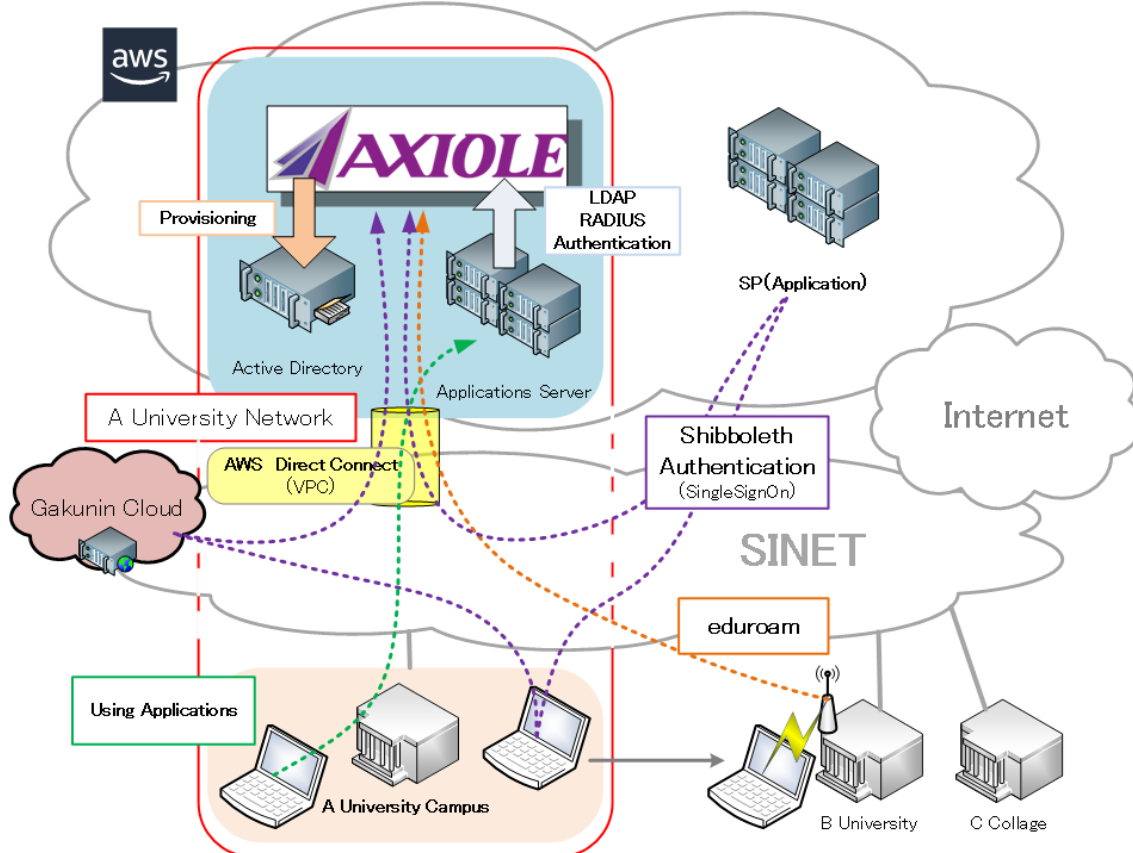
- AXIOLE v1.17 相当版から提供を開始
- AXIOLE の今後のバージョンアップにも他版同様に順次対応予定

●AXIOLE IdP 専用モデル for AWS も同時提供（m5.xlarge インスタンス推奨）

(注意) AXIOLE for AWS は BYOL (Bring Your Own License) による提供になります。

- 製品本体+ライセンスキーによる従来通りの販売方式です(サービス提供ではありません)
- AWS Marketplace 未対応
- 機種ラインアップは、ハードウェア版と同様のラインアップを用意

<AXIOLE for AWS アカデミック利用概略図>



■AXIOLE for AWS 販売価格 (全てオープンプライス)

- AXIOLE エントリーパッケージ (エントリーモデル相当) 型番 : AXScA1-nnnn-Ex
- AXIOLE スタンダードパッケージ (標準モデル相当) 型番 : AXScA1-nnnnn-Sx
(nnnnn は、ユーザー数 : x は下記参照)
- 上記パッケージ毎に下記セットを用意
 - スターターセット (AXIOLE 本体と LDAP オプションバンドル)
 - フルオプションセット (AXIOLE 本体と LDAP/IdP/G Suite 各オプションバンドル)
型番 : AXScA1-nnnn-EF、AXScA1-nnnnn-SF
 - 個別オプション購入可。ただし、フルオプションセットはディスカウントあり。

AXIOLE 製品専用サイト : <http://www.axiole.jp/>

以上

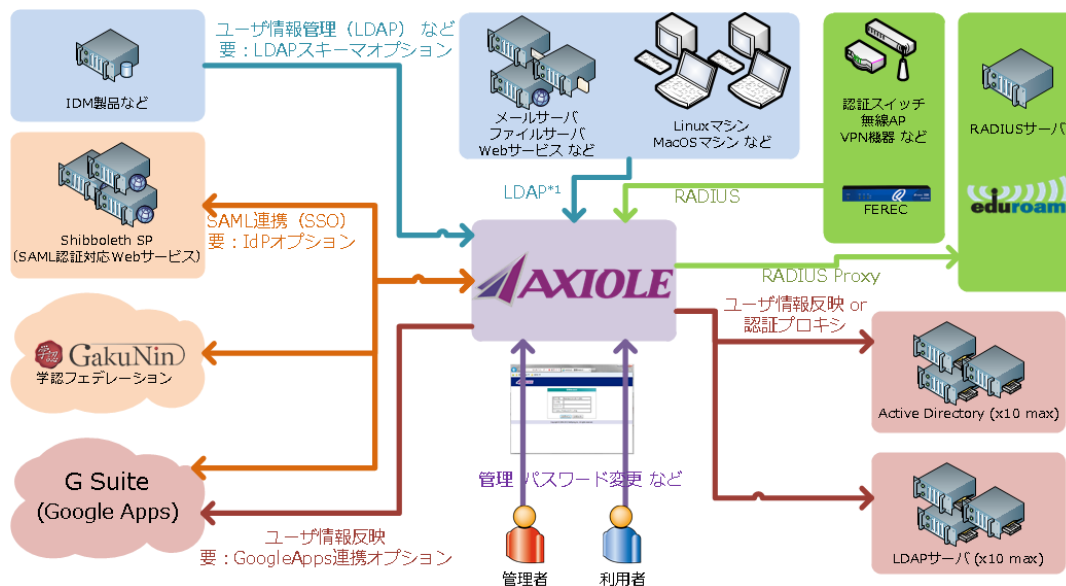
【参考 1】 AXIOLE ハードウェアアプライアンス版の特長・機能、およびオプション機能について

- ・LDAP ベースの認証基盤を 1U のアプライアンス形態で提供
- ・スキーマ属性等 DB 設計が不要
- ・日本語 WebUI ベースの管理システムおよびエンドユーザー向け機能を提供
- ・RADIUS プロトコル (RADIUS プロキシ/eduroam) にも対応
- ・Active Directory (AD) と ID 同期が可能
- ・AXIOLE 2 台による冗長構成が可能 (ハードウェアアプライアンス版)
- ・「LDAP スキーマオプション」
 - 汎用的な LDAP 機能を組込提供 (有償)

- ・「G Suite (旧 Google Apps) 連携オプション」
 - AXIOLE と Google Apps 間の ID 同期機能を組込提供 (有償)
- ・「Shibboleth IdP オプション」
 - Shibboleth の IdP 連携機能 (IdP V3 対応) を組込提供 (有償)
 - 多要素認証機能 (MFA) 実装済み



<AXIOLE 機能概要図>



【参考 2】 ネットスプリングのその他の主な製品

- ・ eFEREC-1 / eFEREC-2 (統合エンドポイントアクセス制御装置) 新製品
eFEREC 製品専用サイト: <http://www.eferec.jp/>
- ・ SmartSignOn for eFEREC (スマートサインオン) Android 版アプリ提供中 & iOS 版 (開発中)
SSO4eF 専用サイト: <http://www.smartsignon.jp/>
- ・ SSOcube (汎用型シングルサインオンアライアンス)
SSOcube 製品専用サイト: <http://www.SSOcube.jp/>

【株式会社ネットスプリング 会社概要】

- ・ 本社所在地: 東京都港区三田 3-12-16 山光ビル 2F
- ・ 代表者: 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進 (にしたけ すすむ)
- ・ 設立: 2000年3月
- ・ 資本金: 2,000万円
- ・ 事業内容: ネットワーク関連製品の企画・開発・販売
- ・ U R L: <http://www.netspring.co.jp/>

※AXIOLE は、株式会社ネットスプリングの登録商標です。

※アマゾン ウェブ サービス、Amazon Web Services、AWS、Amazon EC2 および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

※その他記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

一般読者からのお問い合わせ先:
株式会社ネットスプリング マーケティング部
TEL : 03-5440-7337 E-mail : info@netspring.co.jp

報道関係のお問い合わせ先:
株式会社ネットスプリング広報事務局 アルサープ内 担当: 河端、川口
TEL : 03-4405-8773 E-mail : netspring-pr@alsarpp.co.jp